〔令和８年田辺市文化賞について〕　　令和８年 10 月 28 日（水）

記者会見　副市長コメント

平素は、報道関係の皆様には、適切かつ迅速な報道を通じて、市民の皆様への情報周知にご尽力いただいておりますことに、深く感謝を申し上げます。

本日の案件は、「田辺市文化賞」についてであります。

本市では、市の文化の発展にご貢献いただいた方々に「田辺市文化賞」を贈呈し、その功績を顕彰しております。

この「田辺市文化賞」は、昭和 45 年に旧田辺市において創設されたもので、創設当時から数えますと今回で 57 回目を迎えます。また、これまで受賞された方は、今回のお二方を加えますと 87 名となります。

今回は、田辺市文化賞推薦委員会からの答申に基づきまして、**曽我部（そがべ） 大剛（だいごう）** さんと **ブラッド・トウル** さんのお二方にお贈りすることといたしました。

曽我部大剛さんは、文化財及び郷土史の調査研究に尽力し、地域の歴史や文化に光を当てるとともに、文化の継承及び振興に寄与されております。

ブラッド・トウルさんは、熊野の歴史及び文化の発信に尽力し、外国人旅行者の受入環境向上及び交流促進を通じて、文化観光の振興に寄与されております。

お二方の業績及び略歴につきましては、お手元の資料にございますので、参考にしていただければと思います。

なお、本賞の贈呈式につきましては、11 月 19 日（木）の午後 1 時 30 分から、田辺市役所　５階　庁議室において執り行う予定です。